

# 「あいと地球と競売人」における新型コロナウイルス感染症対策

2020年7月7日

第1版

あいと地球と競売人自主企画実行委員会

## 稽古活動で考えられる新型コロナウイルスの感染リスクと対策の骨子

	実践項目	実践の観点 (回避すべきリスク)	実践する役割	具体的な感染リスク対策
利用施設に関わる事項				
1	スペース	密集	代表者	人数を限定し人の密度を下げた屋内施設の利用、または屋外施設を利用する。
2	換気	密閉	代表者	屋内施設の場合、窓の開閉もしくは機械換気で十分な換気を行うことができる施設を利用する。
3	衛生的配慮	衛生不十分	代表者、施設管理者	各種施設ガイドラインにおける感染防止対策を徹底した施設を利用する。
日常の健康管理等に関わる事項				
4	名簿管理	感染時対応不備	代表者	感染時の連絡先を明確にし、管理しておく。
5	健康管理	体調不良等	代表者	活動前14日における演者ならびに指揮者、ピアニストの体調を確認しておく。
当日の練習前後に関わる事項				
6	体調チェック	体調不良等	代表者	検温等、当日の体調が良好であるか確認を行う。
7	マスク等の装着	飛沫感染	演者	飛沫拡散防止のため、マスク等の正しい装着を徹底する。
8	衛生管理	接触 衛生不十分	演者	手指の手洗い、消毒を徹底する。
9	会場設営・撤収	密集 密接 接触	代表者	予め時間と人員を設定し、最小限の人数で設営・撤収する。
10	備品の取り扱い	接触 衛生不十分	代表者、施設管理者	椅子、ピアノ、譜面台などの使用備品が十分に消毒されているか確認する。
11	楽譜やプリント類の配布・回覧	接触	代表者	手から手への受け渡しを避けるよう注意する。
12	ミーティング	密集	代表者	出席者同士の距離を一定以上確保する。
13	休憩	密集 密接 飛沫感染	代表者	休憩時の会話は必要最小限とし、飲食物の共有は行わない。
14	会食	密集 密接 飛沫感染 接触	代表者	団主催の懇親会や稽古後の親睦会などは控える。
当日の練習時に関わる事項				
15	演者、指揮者、ピアノの配置	密集	演者、指揮者	適切な距離をとり、対面にならないような並び方を工夫する。
16	発声を伴わないウォーミングアップ等	接触	演者、指揮者	身体的接触のないよう注意する。
17	発声、歌唱	飛沫感染 接触	演者	咳エチケットに注意し、楽譜等の共有を避ける。
18	発声指導、歌唱指導	飛沫感染	指揮者	身体的接触のないよう注意し、演者と適切な距離をとる。
19	換気	密閉	代表者	常時換気のできない場合は、30分に1回、5分以上の休憩をとり、換気を行う。
その他				
20	感染時の対応	感染時対応不備	代表者	演者の感染が生じた際の対応フローを明確にし、共有しておく。

## 1. 稽古活動時の新型コロナウイルス感染防止策について

新型コロナウイルス感染症が国内外を問わず流行している現在、稽古活動に際して参加者の安全を確保するため、感染リスクとその防止策について、演者・指導者・伴奏者・保護者・スタッフ等舞台関係者全員が意識を共有し、各人の立場を尊重しつつ活動することが必要である。

代表者は、参加者の稽古活動への出席に際し、感染予防のために参加者が遵守すべき事項を明確にして、以下の協力を求めることとする。

なお、これを遵守することが出来ない者に対しては、他の参加者の安全を確保する等の観点から、出席を停止させることがあり得ることを予め周知しておくこととする。

### (1) 日常の健康管理等の対策

#### ア) 名簿の管理

新型コロナウイルスの感染者（疑いを含む）が出た場合、保健所等の公的機関による聞き取りに速やかに協力できるよう、稽古に参加する演者・指導者・伴奏者・保護者・スタッフ等舞台関係者の氏名及び緊急連絡先を把握し、代表者が保存できる形で適切に管理する。

#### イ) 体調の管理

稽古に参加する者は、日頃から食事・睡眠・適度な運動等を心がけ、健康の維持に努めること。活動日及び活動前 14 日間における以下の事項の有無を確認し、該当する事項がある場合は、出席を停止するとともに、代表者へその旨連絡すること。

- ①平熱を超える発熱。
- ②咳、のどの痛みなど風邪の症状。
- ③だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）。
- ④嗅覚や味覚の異常。
- ⑤体が重く感じる、疲れやすい等。
- ⑥新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触。
- ⑦同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
- ⑧過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。

### (2) 稽古当日の対策

#### ア) 会場設営・撤収時

- ①会場内への椅子及び譜面台等備品の搬出入、設置は、予め時間と人員を設定し、設営を行う。
- ②搬出入、設置の際は、十分な時間を設定し、感染防止対策を講じる。
- ③設営要員はマスクを正しく着用し、咳エチケットを実践する。
- ④設営前後・撤収後に石けんで手洗いをする。手洗いが難しい場合は、アルコール等の消毒剤を用意し手指の消毒を行う。
- ⑤椅子及び譜面台等の備品は、設置後、消毒を行う。ピアノの消毒の際はアルコールを使用せず、専用のクリーナー等を使用する。

※ 参考 YAMAHA「ピアノの除菌方法」

[http://yamaha.custhelp.com/app/answers/detail/a\\_id/1460](http://yamaha.custhelp.com/app/answers/detail/a_id/1460)

#### イ) 会場入場時

- ①入場時に密集しないよう、できるだけ分散入場策を講じる。
- ②窓と出入り口を開放し、換気を行う。
- ③マスクを正しく着用し、咳エチケットを実践する。  
(ただし、熱中症には、注意すること。)
- ④受付で出席者の体調を確認(検温を含む)し、記録する。
- ⑤入場前に石けんで手洗いをする。手洗いが難しい場合は、アルコール等の消毒剤を用意し手指の消毒を行う。
- ⑥人との間隔を 1m 以上離し、会話はなるべく控える。
- ⑦楽譜やプリント類は手から手への配布を避け、回覧はしない。
- ⑧会場内での飲食は控える。

#### ウ) 稽古時

- ①演者の距離は前後 2m 以上、左右1m 以上を確保し、演者同士が向かい合う配置は避ける。
- ②指導者・伴奏者と演者との距離は、適切な距離を確保する。
- ③座っている演者と立っている演者が混在しないようにする。
- ④咳エチケットを実践する。
- ⑤マスクは飛沫拡散防止の効果があるため、着用が望ましい。  
(ただし、熱中症には十分注意すること。)
- ⑥体操等のウォーミングアップやダンスは、身体的な接触をしないように注意する。
- ⑦連続した練習時間は 30 分以内とし、5 分以上の換気を行う。
- ⑧楽譜やプリント類の共有を避ける。
- ⑨稽古中、体調不良を感じた者は、速やかに申し出ること。

#### エ) 休憩時

- ①窓と出入り口を開放し、換気を行う。
- ②マスクを正しく着用し、咳エチケットを実践する。  
(ただし、熱中症には、注意すること。)
- ③人との間隔を 1m 以上離し、会話はなるべく控える。
- ④食事の前、トイレの後等せっけんで手洗いする。手洗いが難しい場合は、アルコール等の消毒剤を用意し手指の消毒を行う。
- ⑤飲食物の共有はしない。

#### オ) 稽古後

- ①出席者をチェックし、名前を控えておく。
- ②退場時に密集しないよう、できるだけ分散退場策を講じる。
- ③マスクを正しく着用し、咳エチケットを実践する。  
(ただし、熱中症には注意すること。)
- ④家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけ直ぐに着替え、シャワーを浴びる。
- ⑤連絡やミーティングは可能な限り書面やオンラインで行う。オンラインで実施することが難しい場合は、人との間隔を 1m 以上離し、少人数・短時間で行う。
- ⑥会食等は控える。

### (3) 緊急時の対応

稽古参加者に新型コロナウイルス感染者(疑いを含む)が出た場合は、速やかに参加者(保護者)へ連絡する。また、医療機関及び保健所へ連絡し、指示に従うとともに求められる情報の開示を行う。

## 2. 稽古活動を行う上での留意事項

政府や地方公共団体、業種別等の各種方針やガイドラインは、新型コロナウイルス感染症についての科学的知見や感染拡大の状況等に応じて随時更新・変更がなされる場合があるので、最新情報を収集し、適宜、参考にする。

### 稽古での施設利用

- ア) 学校施設を利用する場合は、児童や生徒が学校生活を行っている施設であることを十分に認識し、文部科学省が発表している「学校の新しい生活様式（令和2年6月16日 Ver.2）」の趣旨をよく理解した上で利用する。
- イ) 劇場付帯の施設や貸ホール、公民館等の社会教育施設を利用する場合は、公民館、劇場・音楽堂等のガイドラインを尊重して利用する。
- ウ) さらに、地方公共団体や施設等が独自に発表し告知しているロードマップ等の方針、留意事項等の指針を尊重する。
- エ) 施設利用の際は、感染拡大防止策を講じ、施設側と十分協議のうえ利用することとし、施設利用の注意点や留意事項を、演者、指導者、伴奏者等の舞台関係者に周知徹底する。

2020年 7月 7日策定

あいと地球と競売人自主企画実行委員会

※ 本対策の策定にあたり、一般社団法人全日本合唱連盟の「合唱活動における新型コロナウイルス感染症拡大防止のガイドライン 2020年6月29日 第1版」を参照させていただきました。